

(11) 嘉良川河口

1) 第1回調査(平成27年7月11日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-52に示した。調査日には降雨が確認されなかったが前日には台風による38.5mmの降雨が確認されており、降雨後の陸域調査として実施した。

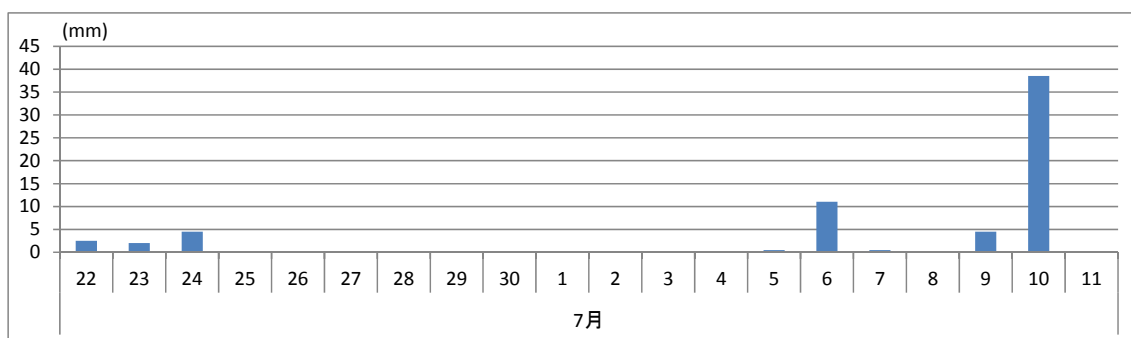


図 4.4-52 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-53 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

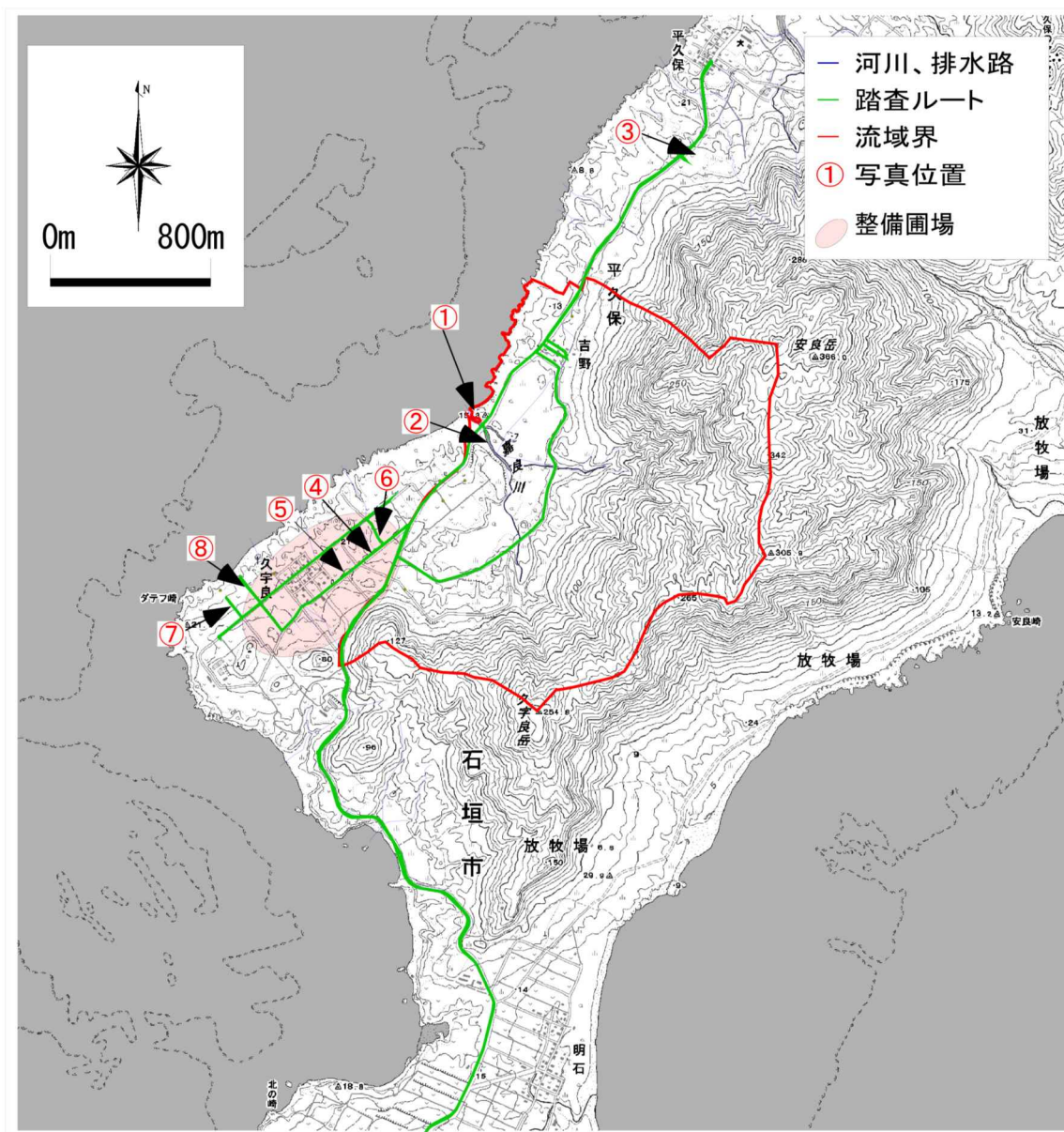


図 4.4-53 嘉良川河口 陸域調査概要 (1 回目)

- ・ 河口部において殆ど濁りは確認されなかった(地点①)。
- ・ 下流域においても濁りは殆ど確認されなかった(地点②)。
- ・ 今回の降雨量(前日に 38.5mm)では、本流域では、赤土等の流出は殆ど起こらないと考えられる。



地点① 河口域(濁り無し)



地点② 河口直上上流(濁り無し)

- ・ H26 年度第 1 回調査時に確認された草地造成工事は完了しており、赤土の流出は確認されなかった(地点③)。この地点では、草本が茂っており、裸地もほぼ無くなっており、今後も赤土等流出の可能性は低いと考えられる。



地点③ 草本の茂る造成地



地点③ 昨年度状況(H26 年度 1 回目)

- ・ H25 年度調査時に確認した、畑から濁水が流出する水路では、本調査時には、濁水や流出は確認されなかった(地点④)。草本が茂っており、流出可能性は減少した。



地点④ 畑内を通る水路



地点④ 過去状況(H25 年度 2 回目)

- ・ 嘉良川流域の西側の整備圃場内の畑では、グリーンベルトや、マルチングなどの流出防止対策が取られている箇所が複数確認された(地点⑤⑥)。これらの対策が施された地点からは、本調査時には赤土の流出は確認されなかった。



地点⑤ グリーンベルトによる対策



地点⑥ マルチングによる対策

- ・ 昨年度みられた灌漑施設設備工事は完了しており、赤土流出は確認されなかった(地点⑦)。しかし、まだ裸地も目立ったため、より強い降雨時には流出の可能性はある。



地点⑦ 灌漑施設設備



地点⑦ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

- ・ 昨年度に溜枡への多量の土砂の流出が確認された地点では、本調査時には、溜枡内に草本が茂っていた(地点⑧)。溜枡内の土砂が流出する可能性は低いと考えられる。



地点⑧ 畑に併設された溜枡の状況



地点⑧ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

2) 第2回調査(平成28年12月6日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-54に示した。また、調査当日の毎時雨量を図4.4-55に示した。調査日当日には58.5mmの雨が降ったことから、降雨時の陸域調査として実施した。

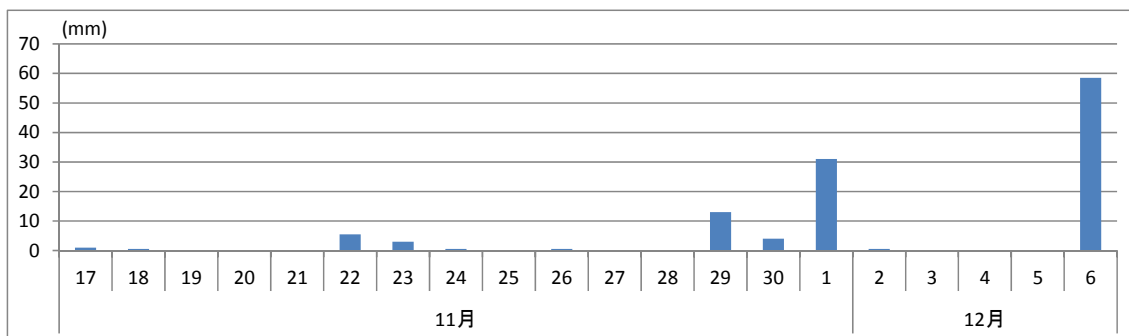


図 4.4-54 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

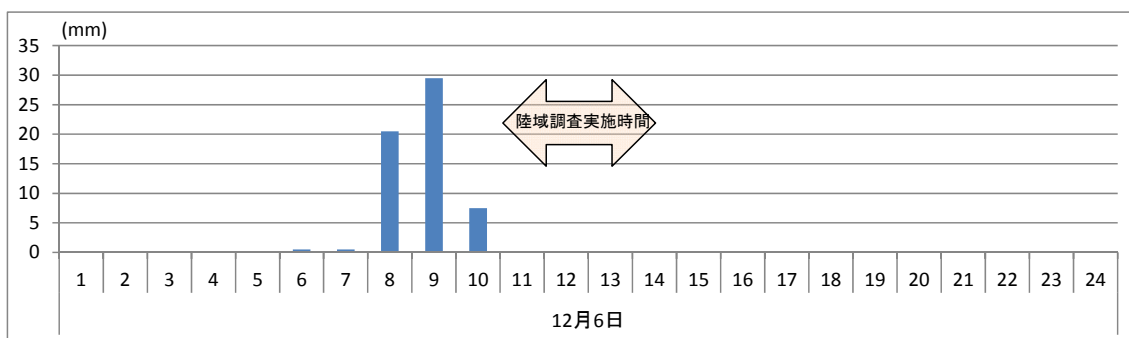


図 4.4-55 調査日当日の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-56 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

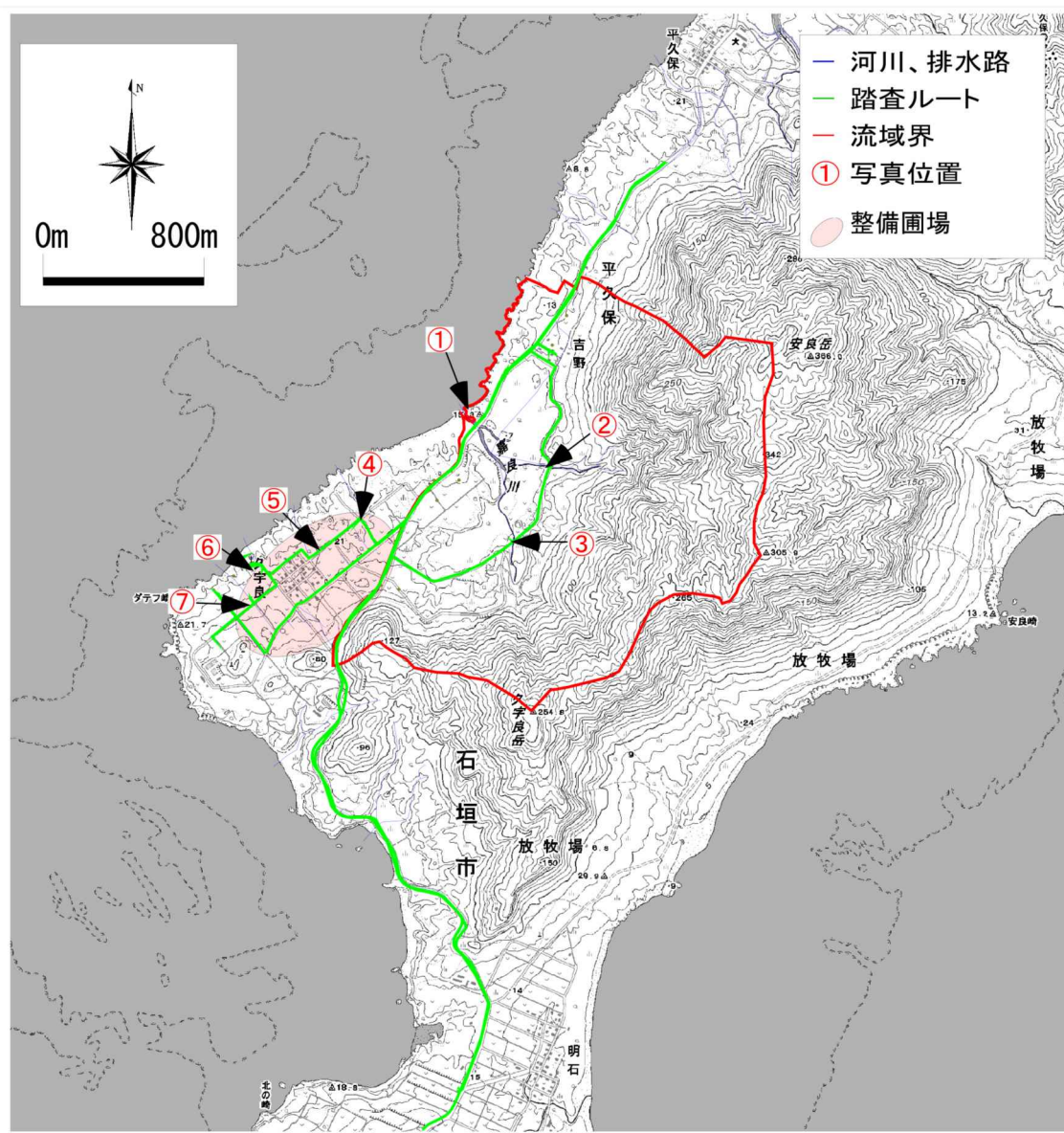


図 4.4-56 嘉良川河口 陸域調査概要 (2 回目)

- ・河口部において若干の濁りが確認された(地点①)。採水をおこなったところ、濁度は6.2(度)であった。



地点① 河口域(濁り少)



地点① 採水状況

- ・河口上流側においても若干の濁りが確認された(地点②③)。



地点② 河口上流(濁り少)



地点③ 河口上流(濁り少)

- ・嘉良川流域内にて、本調査時には特定の流出源は確認されなかった。河口部の濁りは流域内に広がる畑地などから少量ずつ流出したものだと考えられる。
- ・濁水が確認された地点④においては、畑横の水路に泥と濁水が堆積していた。水路の濁水を採水したところ濁度は148(度)であった。



地点④ 畑横の水路に泥が堆積



地点④ 採水状況

- また、畑裸地から濁水が道路へと流出している地点も確認された(地点⑤)。



地点⑤ 裸地から濁水流出

- 多くの畑では、グリーンベルトや草本を利用することで赤土流出防止対策を実施しており(地点⑥⑦)、これらの地点では赤土等の流出は確認されなかった。



地点⑥ 草本によるグリーンベルト(流出無し)



地点⑦ ベチパーによるグリーンベルト(流出無し)

(12) 大浦川河口

1) 第1回調査(平成27年7月11日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-57に示した。調査日には降雨が確認されなかったが前日には台風による38.5mmの降雨が確認されており、降雨後の陸域調査として実施した。

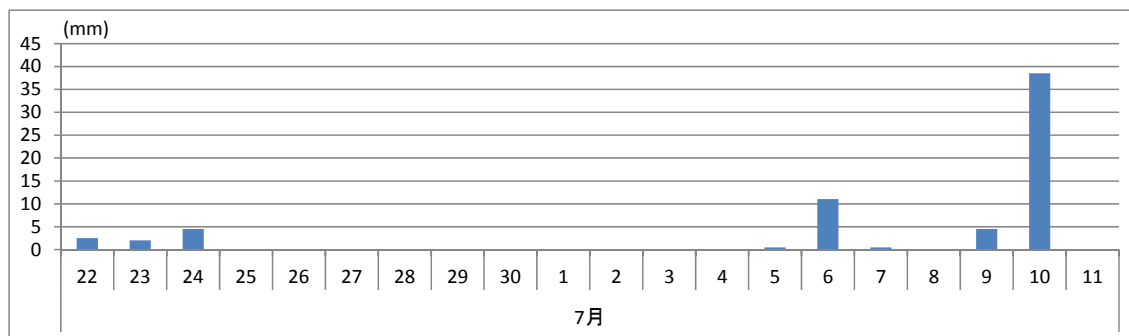


図 4.4-57 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-58 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

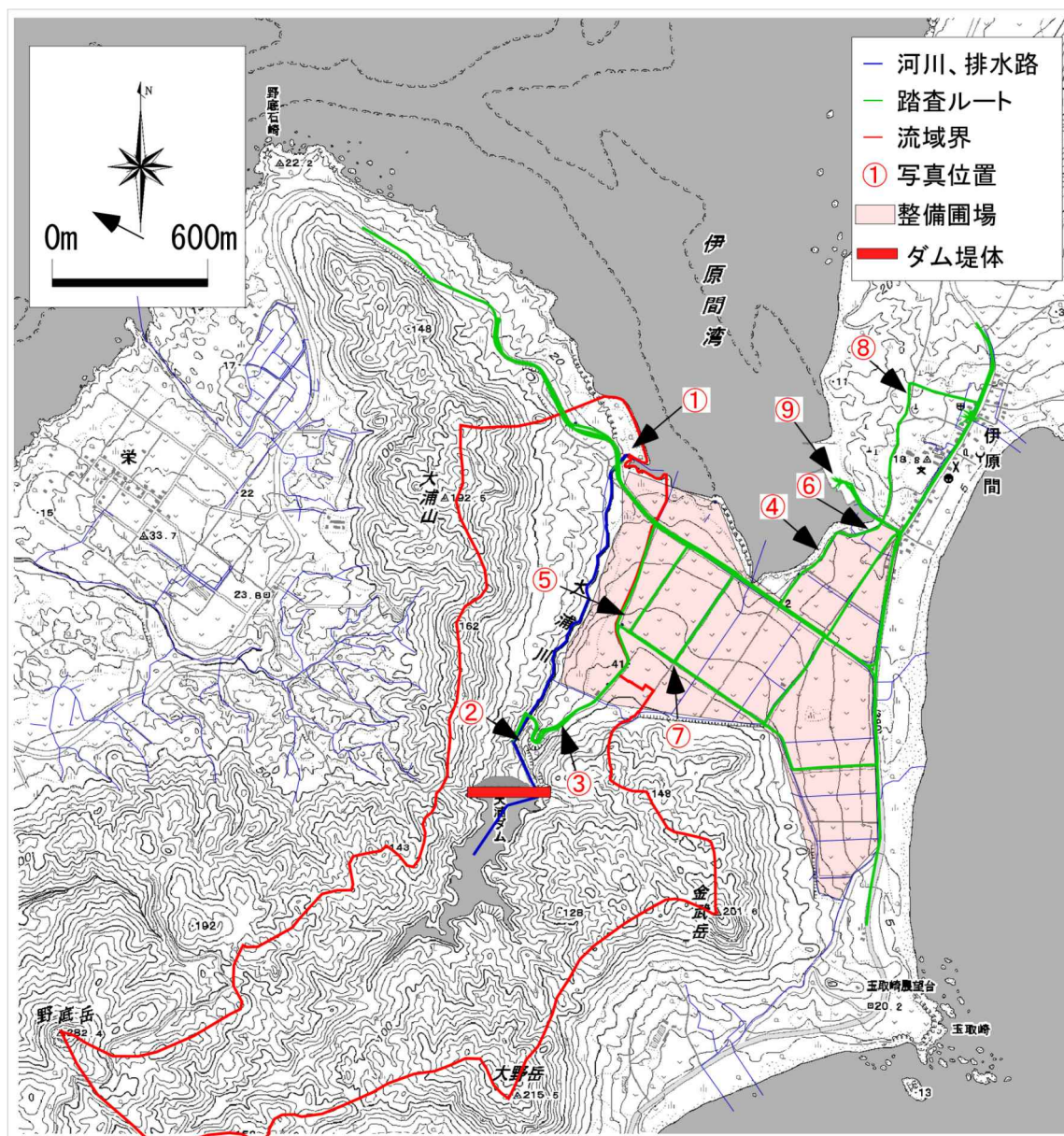


図 4.4-58 大浦川河口 陸域調査概要 (1 回目)

- ・ 河口部においては恒常的に泥が堆積しているものの、濁りは確認されなかった(地点①)。また、中流域においても濁りは確認されなかった(地点②)。本調査時程度の降雨では河口への赤土流出の可能性は低いと考えられる。



地点① 河口域(泥が堆積)



地点② 中流域(濁り無し)

- ・ H26 年度 1 回目調査時に造成裸地が確認された大浦ダム直下付近の地点③では、草本が茂っており、流出は確認されなかった。今後も赤土流出の可能性は低いと考えられる。



地点③ 造成裸地の経過状況



地点③ 昨年度状況(H26 年度 1 回目)

- ・ 流域内には、畑が多く広がっており、裸地も確認されたが、グリーンベルトなどの流出対策が行われている箇所が多く、流出は確認されなかった(地点④⑤)。



地点④ 縄による流出防止対策



地点⑤ グリーンベルトによる流出防止対策

- ・ 昨年度調査時に赤土流出の可能性が高いとされた畑には、本調査時にはグリーンベルトによる対策がされており、流出は確認されなかった(地点⑥)。



地点⑥ グリーンベルトによる流出防止対策



地点⑥ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

- ・ なお、本流域では、畑地の大半は牧草地であり、これらからの流出可能性は極めて低いと考えられる(地点⑦)。



地点⑦ 牧草地が広がる

- ・ 昨年度に新規造成地が確認された地点⑧では、工事が完了し裸地となっていた。本調査時には、流出は確認されなかったが、対策などが確認されなかったため、より激しい降雨時には流出している可能性が高いと考えられる。



地点⑧ 新規造成地の経過状況



地点⑧ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

- ・昨年度調査時に確認された、船越港での浚渫工事は完了していた(地点⑨)。完了に伴い、工事による流出等は今後無いと考えられる。



地点⑨ 浚渫工事後の船越港



地点⑨ 昨年度状況(H26 年度 2 回目)

2) 第2回調査(平成27年12月6日実施)

(a) 降雨状況

調査日前20日間の降雨状況を図4.4-59に示した。また、調査当日の毎時雨量を図4.4-60に示した。調査日当日には58.5mmの雨が降ったことから、降雨時の陸域調査として実施した。

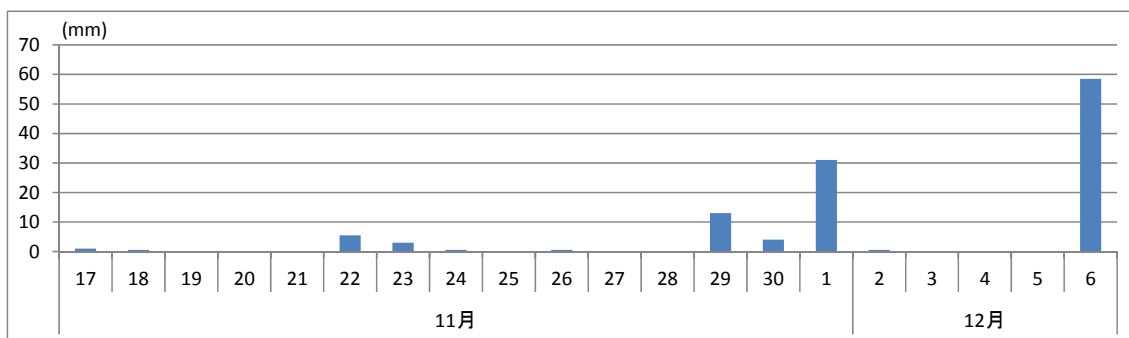


図 4.4-59 調査日前20日間の降雨状況(伊原間観測所)

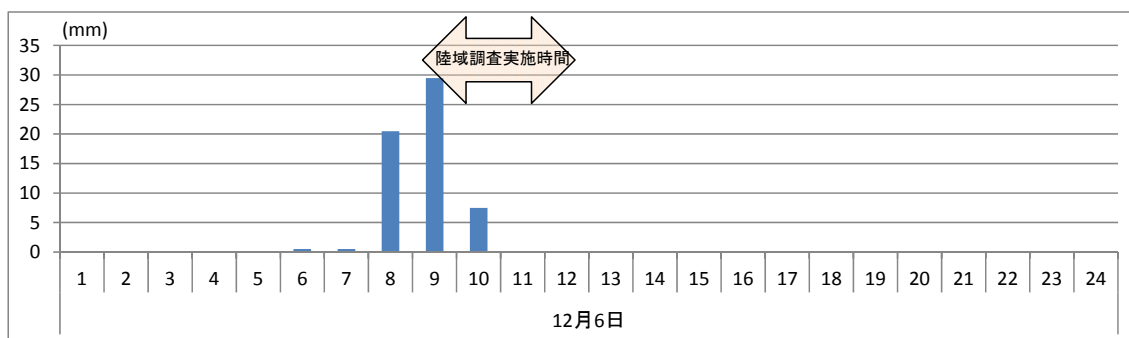


図 4.4-60 調査日当日の降雨状況(伊原間観測所)

(b) 流域内状況

陸域調査時の各種位置図を図 4.4-61 に示した。

また、次ページ以降、図内の地点位置の内容について、写真と共に詳細を述べた。

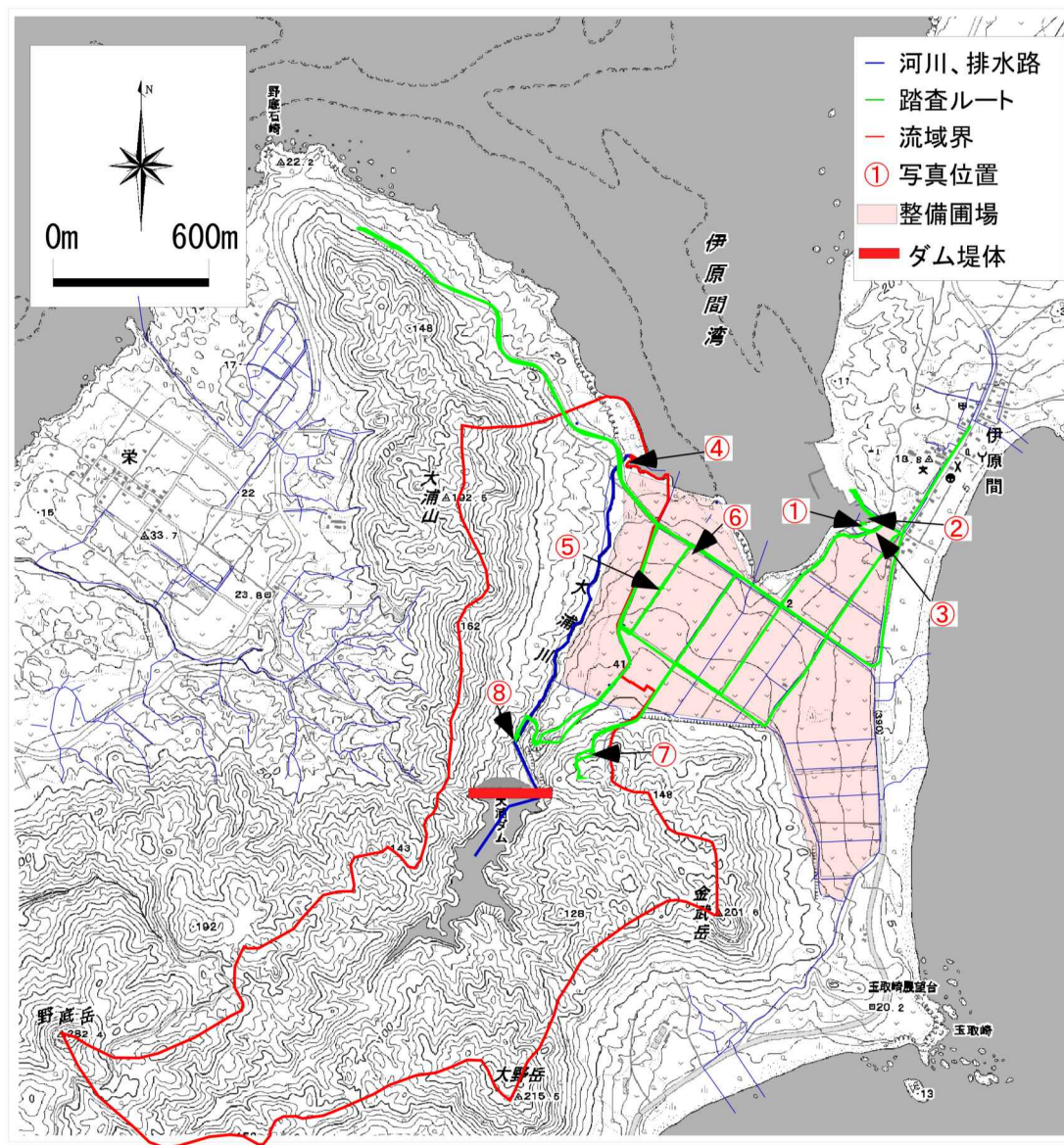


図 4.4-61 大浦川河口 陸域調査概要 (2 回目)

- ・ 湾東奥の海域部において強い濁りが確認された(地点①)。河口に濁水が流れ込む干潟部においても強い濁水が確認され(地点②)、採水をおこなったところ、濁度は287(度)であった。



地点① 河口域(泥が堆積)



地点② 濁水が干潟部へ流出(濁り有り)



地点② 採水状況

- ・ 干潟部の上部にある畑では、干潟部へ直接濁水を流出していた(地点③)。



地点③ 干潟部上部の畑からの濁水流出

- ・大浦川河口部においては、湾東側と比べ濁りが薄かった(地点④)。採水をおこなったところ、濁度は10.0(度)であった。



地点④ 河口部(濁り有り)



地点④ 採水状況

- ・流域内においては、畑地において広域探査発掘加速化事業がおこなわれていた(地点⑤)。探査がされている畑は裸地となっており、本調査時には濁水が水路へ流出していることが確認された(地点⑤)。この流出していた濁水を採水したところ濁度は5060(度)であった。また、赤土流出防止条例に係る表示が確認された。



地点⑤ 工事状況



地点⑤ 畑からの濁水流出



地点⑤ 採水状況

- ・ 流域内で、赤土が流出する可能性のある地点が確認された(地点⑥⑦)。地点⑥では、水路内に濁水がたまっていた。また、地点⑦では、赤土がむき出しの法面横の水路では、流出痕が確認された。



地点⑥ 水路にたまる濁水



地点⑦ 法面から水路への流出

- ・ 大浦河上流のダム直下では濁りは殆ど確認されなかった(地点⑧)。採水したところ濁度は3.3(度)であった。



地点⑧ 上流部のダム直下(濁り少)



地点⑧ 採水状況